

東日本大震災からの復興に向けて（会長メッセージ）

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震によって、東日本一帯には甚大な被害が発生しました。被災された多くの方々に当協会を代表して、心からお見舞いを申し上げます。

当協会では、この震災発生直後に「東日本大震災対策本部」を設置し、各種情報収集にあたりると同時に震災復興計画等に関する相談等に対応しています。また被災地域における今後の震災復興まちづくりに貢献することを目的とする特別委員会の設置に向けて準備をすすめて、4月19日の理事会において正式に「東日本大震災復興特別委員会（松原悟朗委員長）」を発足させました。特別委員会では、早速被災地視察等の活動を開始し、この度、別掲のように「震災復興に向けて：当協会の活動方針」および「東日本大震災復興まちづくりに関する緊急アピール」をとりまとめました。当面、このアピールの実現に向けて、関係各方面への働きかけや意見交換を行ってまいりたいと考えています。

当協会会員は、今後各地の復興計画の策定等に全力をあげて取り組むこととなりますが、同時に当協会も都市計画・まちづくりの専門家集団として、会員全体の情報や知見を集約し、関係諸団体とも連携しつつ、復興まちづくりへの提言活動、研究活動および情報発信活動などを継続的に行ってまいります。

会員各位におかれてはこうした協会活動に対して、積極的なご参加、ご協力をお願い申し上げます。また関係の皆様には当協会の活動方針をご理解頂き、ご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成23年5月12日

社団法人 都市計画コンサルタント協会

会長 佐藤 健正